【希望調査】

2021 年度貸与終了（予定）の
大 学 院 第 一 種 奨 学 生　　各位

工学部・工学研究科
教務課学生支援係
（TEL　052-789-3977）

日本学生支援機構大学院第一種奨学金

「特に優れた業績による返還免除」について

大学院第一種奨学生は、「特に優れた業績による返還免除制度」による奨学金返還免除の申請ができます。ついては、返還免除の申請の有無を、**１２月１５日（水）までに**、下記の「奨学金返還免除希望入力ページ」にて入力してください。

https://forms.office.com/r/avrJbqsUZG

日本学生支援機構大学院第一種奨学金「特に優れた業績による返還免除」希望調査ページ
※希望の有無に関わらず、この書類を受け取った者は必ず入力をお願いします。

特に有の場合、事前に各専攻に申請予定数を選考資料として報告するため、必ず入力してください。なお、返還免除制度の詳細については、別紙を参照ください。

【年度途中で貸与が終了する方へ】
名古屋大学 HP（下記 URL）にアクセスし、奨学金返還の在学猶予手続き方法を確認してください。年度途中に貸与が終了する場合、返還免除の結果が発表される時期より前に奨学金の返還が開始してしまう可能性があります。「在学猶予願」の提出により返還が猶予され、返還免除申請を行うことができます。
http://www.nagoya-u.ac.jp/academics/scholarship/index.html

※上記 URL に掲載されている返還免除の申請書類ではなく、必ず工学 HP（https://www.engg.nagoya-u.ac.jp/current/ ）の【在学生の方へ】→【経済支援関係】→【奨学金（JASSO）】に掲載される様式を使用してください。

【希望調査】

日本学生支援機構　第一種奨学金
特に優れた業績をあげた大学院生を対象とした返還免除制度について

大学院において第一種奨学金の貸与を受けた学生であって、在学中に特に優れた業績をあげた者として日本学生支援機構が認定した場合には、貸与終了時に奨学金の全額または一部の返還が免除される制度です。

本研究科においては、専攻に係る教育研究活動の特性を踏まえ、下表の評価項目に対して総合評価し、返還免除推薦候補者を決定します。

返還免除を受けようとする奨学生は、所定の様式により申請する必要があります。（申請の手続き案内、申請書類は１２月中旬～下旬に工学部 HP に掲載予定です）

《学内外における教育研究活動等に関する業績の評価項目》

業　績　項　目		学内における教育研究活動等に関する業績	研究分野に関連した学外における教育研究活動等に関する業績
(1)	学位論文その他の研究論文	①学位論文 ②その他専攻が認める業績	①学会での研究発表 ②学術雑誌・図書への論文掲載 ③学会表彰又は学術表彰 ④留学大学での学位論文 ⑤その他専攻が認める業績
(2)	著書，データベースその他の著作物	①学内におけるデータベースその他の著作物	①研究分野に関連した著書 ②データベース
(3)	発　明	①特許・実用新案等が優れた発明・発見として高い評価を得た業績	
(4)	授業科目の成績*	①　講義・演習等の優秀な成績	
(5)	優れた業績として特筆すべきボランティア活動その他の社会貢献活動の実績	①研究分野に関連したボランティア活動	①研究分野に関連したボランティ　ア活動等公益の増進に寄与した　研究業績
(6)	その他各専攻が認める業績		

※(4)授業科目の成績は、博士後期課程の評価項目とはなりません。

評価項目や提出書類の詳細については、１２月頃に工学部 HP に申請要項を掲載しますので、そちらをご確認ください

なお、年度途中で奨学金を辞退した場合、奨学金貸与期間中以外の実績は評価の対象にならないのでご注意ください。

例）2020 年 4 月に入学し、2020 年 12 月～2021 年 6 月まで奨学金貸与を受けていた場合、2020 年 11 月以前と、2021 年 7 月以降の学会発表、論文掲載等は実績として認められない。